

# 平成 30 年 4 月市長定例記者会見 記録

平成 30 年 4 月 3 日(火)

午後 1 時～午後 1 時 25 分

## 発表案件

### 1 平成 30 年度佐渡市一般会計暫定予算について

平成 30 年度佐渡市一般会計暫定予算につきましては、平成 30 年第 1 回市議会定例会に提出しました一般会計当初予算が否決されたことから、4 月以降の市民生活に大きな影響が生じないように、4 月から 6 月までの 3 カ月間を暫定期間として、期間内に必要な経費を予算計上させていただきました。

予算規模は、歳入では 232 億 7 千 686 万 4 千円で、歳出は 276 億 7 千 756 万 1 千円とするもので、予算内容は、歳入では暫定期間内に収入が見込まれる額を予算計上したほか、国・県支出金については、歳出に対応するルール上の額を予算計上させていただきました。また、歳出では否決された当初予算をベースにしまして、新規事業は原則として除き、義務的経費や市民生活上必要な経費などを予算計上したものです。

この後のスケジュールといたしましては、市民生活への影響はもとより、工事関係の発注遅延による影響も考慮しまして、4 月中旬から議会と意見調整を行い、本予算を再度編成した上で、5 月中旬を目途に議会に提出したいと考えております。

### 2 世界農業遺産 佐渡オリジナルブランドマークデザインの決定について

佐渡における世界農業遺産オリジナルブランドデザインを公募しましたところ、幅広い地域・年代から、383 件の作品をご応募いただき、世界農業遺産推進会議等の審査を経まして、このたび、最優秀作品 1 点、優秀作品 3 点を選定いたしました。それがこちらになります。

最優秀作品には、福井県からご応募いただきました立花沙由里（たちばなさゆり）様の作品が選定されました。この作品は、人々とトキとが未来へ繋がっていく命のたまごを温かく包み、共に育みながら生きている様子を表わしており、左側は里山の人々の暮らしを右側のトキは自然や生き物を象徴しております。

また、審査では、佐渡の形、トキとの共生、里山というものがデザインされているとともに、日本では初となる認定地域ということもあり、佐渡から世界農業遺産が生まれたことを表すという意味で、この「たまご型」が高く評価されました。

最優秀作品につきましては、このデザインを基に佐渡における世界農業遺産オリジナルブランドマークを制作し、佐渡で生産・製造されたり、農業遺産の継承に貢献する農林水産物や食品の価値を高め、その品質を証明するマークとしてこれから活用していく予定でございます。

このマークを活用する者自らが世界農業遺産、佐渡の里山や生物多様性保全の取組みに理解を深め、積極的に参加し、その認知度を高めることに貢献していただこうと考えております。

### **3 佐渡版 DMO の立ち上げについて**

平成 30 年 4 月 1 日から「一般社団法人佐渡観光交流機構」が発足いたしました。

また、設立と同時に観光庁に日本版 DMO 法人として正式に認定され、新潟県内では初の地域版 DMO としてスタートしております。

本市の主要産業であります、観光を取り巻く環境は急速に変化しております。多様化する旅行者のニーズに応えるため、また、今後更に選ばれる観光地となるためには、観光事業者のみならず多様な関係者や島民が活躍して生活の近くにある地域資源である文化風習生業を磨き上げ、個人観光客のニーズにも応えていくことが必要になります。そのため、観光地域づくりのプラットフォームとして佐渡版 DMO「一般社団法人佐渡観光交流機構」を設立させていただきました。

この法人では、今後、データに基づく観光ニーズの戦略的な分析を行うとともに、地域に入っ  
ての観光資源の磨き上げのためのワークショップ、多様な関係者による観光コンテンツのアイデアを出し合い、観光施策を市に提言する仕組みを構築してまいります。

なお、昨日 4 月 2 日に行われました第一回の理事会におきまして、私が理事長として選任されました。今後、団体がしっかりとした事業スキームを構築し、佐渡の発展に尽くせるよう、尽力してまいりたいと考えております。

### **4 障がい者の方を対象に佐渡航路運賃及び市内路線バス運賃の割引を拡充！**

平成 30 年 4 月 1 日から、障がい者を対象に佐渡航路運賃及び市内路線バス運賃の割引を拡充いたしました。

佐渡航路運賃の島民障がい者割引は、有人国境離島法に基づく国及び新潟県の交付金を活用して、新たに割引運賃を設定いたしました。佐渡市に住民登録しており、かつ各種障がい者手帳を所持している方を対象に、現在実施している島民割引運賃から、さらに半額を割引いた運賃での乗船が可能となります。ただし、燃料油価格変動調整金額分は、割引の対象外となります。

次に、市内路線バスの障がい者割引運賃について、割引を拡充し、一乗車 200 円を上限としてご乗車いただけるようになりました。

### **5 新潟港佐渡汽船ターミナルと新潟空港ミニライナー運行事業の継続について**

平成 29 年 7 月から社会実験として実施しております、新潟港佐渡汽船ターミナルと新潟空港間を乗合バスで運行する事業について、平成 30 年度も継続して実施させていただきます。

運行ダイヤは、航路と航空路の運航に合わせ 1 日 4 往復、8 便となっております。運賃は、昨

年度と同じく大人 600 円、小学生は 300 円となっております。これまで分かりづらかった佐渡汽船ターミナルの乗り場を路線バス乗り場に移動し、利用しやすくさせていただきました。

なお、新潟交通株式会社は 3 月 31 日から新潟駅前を発着する「佐渡汽船線」をピア万代まで延伸し、本数がほぼ倍増して、この点でも利便性が高まっておりますのでよろしく申し上げます。

## 6 公衆無線 LAN サービス「Sado City Free Wi-Fi」の提供と佐渡市公式 LINE

### @アカウントの開設について

観光客等の利便性向上を図るため、無料の公衆無線 LAN サービス「Sado City Free Wi-Fi」を市内 10 箇所に整備し 4 月 1 日から提供を開始いたしました。

このサービスを利用しますと、スマートフォンやタブレット端末などからインターネットに接続することができます。

また、無料の接続用アプリをインストールして登録をすれば、再登録なしに、そのまま佐渡市や新潟市のほか、全国の空港・駅・コンビニなどのアクセスポイントで公衆無線 LAN サービスをご利用いただけることとなります。

「Sado City Free Wi-Fi」が利用できる施設については、配布させていただきましたリーフレットのとおりでございますのでご覧ください。

また、市では様々な情報を発信するため、LINE による情報発信も開始します。これまでのメール配信サービスや、フェイスブックによる情報発信と同様に、広報手段の一つとして活用し、より幅広い世代へ情報を伝えるとともに、災害時や緊急時にもタイムリーな情報を多く発信していきたいと考えております。

なお、佐渡市公式 LINE の登録方法については佐渡市ホームページをご覧ください。多くの皆様からの友だち登録をお待ちしております。

こちらかからの発表案件は以上でございます。

## 質疑応答

### 1 平成 30 年度佐渡市一般会計暫定予算について

記者：

佐渡市始まって以来の暫定予算でのスタートとなりましたけども、今のところ大きなトラブル等は発生してますか。

市長：

市民生活に影響ある部分については、しっかりと組み込ませていただいておりますので、通常の日常生活等におけるトラブルは発生してないものと考えております。

記者：

工事発注の遅れの影響があるという様なお話をしたと思うんですが、去年50年に一度という大きな災害起きましたけども、復旧工事が現在市内で進められてる状況だと思うんですが、災害復旧工事に対する影響みたいなものもあるんでしょうか。

市長：

基本的には災害復旧の工事については、昨年度中からの継続予算扱いになってますので、新年度予算とは関係なしに既に積み残しの工事も継続で発注はするという形になっておりますので、その心配はないと思います。

記者：

否決された理由の中に庁舎の修繕費の問題がありましたけど、改めて5月に出す予算にはそれは盛り込むつもりでいらっしゃるんですか。

市長：

これから細かく検討させていただきますが、基本的にはこの庁舎の改修等々含めて合併特例債の5年延長の国会の動きというものがかなり影響していると考えておりますので、その状況をどのように見極めてのものにするかということで、現状は5月即もう一回組み込むというのは、議会と国会の状況を見守ろうという方向で考えています。

## **2 世界農業遺産 佐渡オリジナルブランドマークデザインの決定について**

記者：

マークの認定の部分に関してですけど、認定の主体はどういった組織になるのか。

それから認定の基準というのはどういったレベルを想定されているか。例えば、できるだけ低くして多くの人に使ってもらおうようにするのか、より品質とか拘って厳しくするのか。その方向性はどうなっていますでしょうか。

農業政策課長：

この認定にあたって最終的には佐渡市の世界農業遺産推進会議というものがございます。ここにおいて最終審査を行っております。実際の審査の中で、実際にマークを使うであろう方のご意見を聞いてある程度絞り込んで最終決定をいたしました。

このマークの活用につきまして、最初から広くやってしまうと後で収集がちょっと難しいかなと思います。ある程度絞り込みをして、マークの活用状況を見ながらだんだん拡大していくというふうに現在考えております。

記者：

このデザインをそのまま使うんじゃなくて、これを基にちょっと変えるということですか。

市長：

あの基本的には、認定した商品等にこのマークを使っていただくという形になると思います。

記者：

市長としては、このデザインを見てどのようにお感じになりますか。

市長：

沢山応募をいただいて、いくつか最終選考に残った中で見させていただいたときに、私自身の考えの中で、これがいいと思ったのが、カラーのときはこういうイメージですけど、カラー以外のモノクロとか単色でやったときに、カラーの見た目以上に真ん中の佐渡島が浮き出るので。非常にそこがわかりやすく佐渡のイメージ、島のイメージが、ちょっと細かいデザインに見えますけど実際単色のときでも佐渡が浮かび上がって映えるいうところで、私もこのデザインを高く評価させていただきました。

### 3 佐渡版 DMO の立ち上げについて

なし

### 4 障がい者の方を対象に佐渡航路運賃及び市内路線バス運賃の割引を拡充！

なし

### 5 新潟港佐渡汽船ターミナルと新潟空港ミニライナー運行事業の継続について

なし

### 6 公衆無線 LAN サービス「Sado City Free Wi-Fi」の提供と佐渡市公式 LINE

#### @アカウントの開設について

記者：

これ、速度はどれくらい出るんですか。

総務部長：

数字については後程配らせていただきます。